

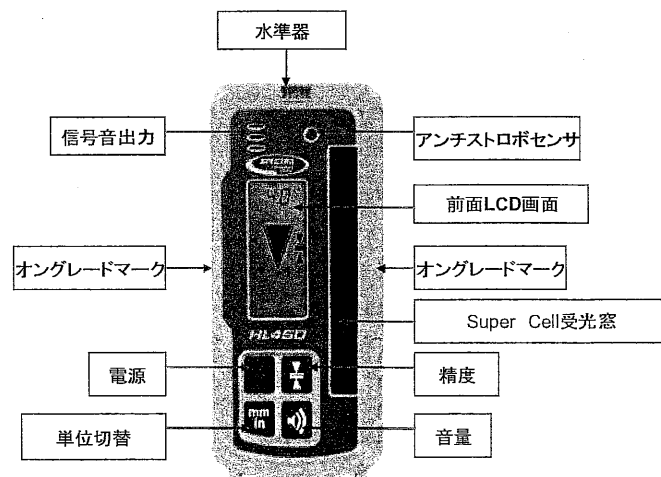


HL450 Laserometer™

操作編

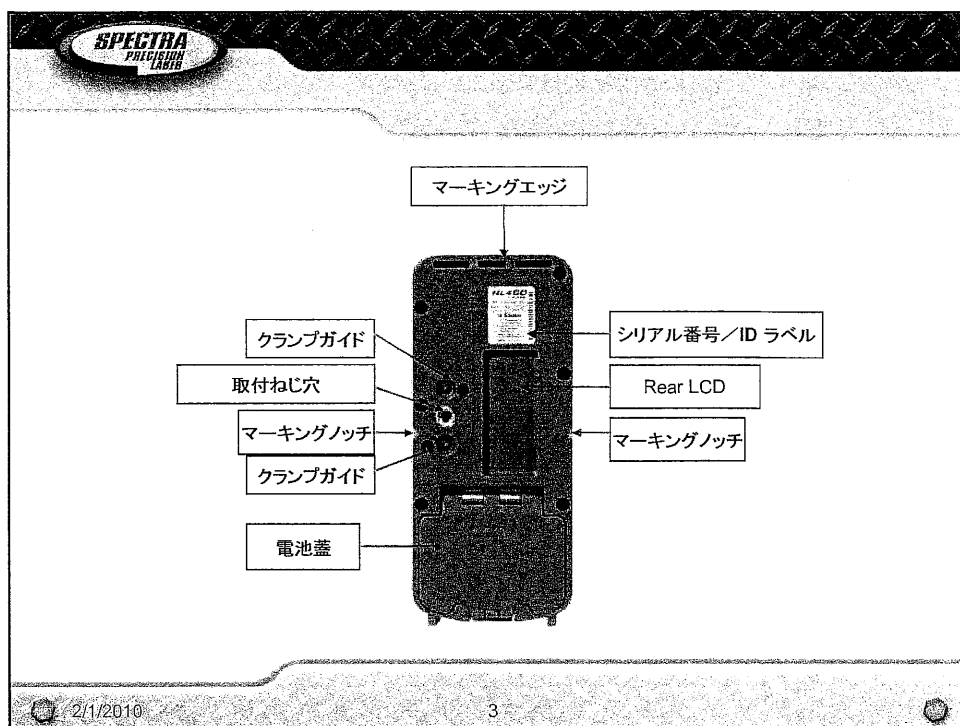
2/1/2010

1



2/1/2010

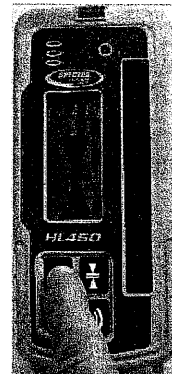
2



電源On/Off ①

電源ボタンを押して、受光器をオンにします

注意：電源ON OFFの際画面上に1秒ほどすべて表示
されます。



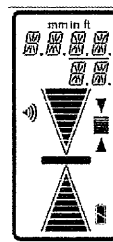
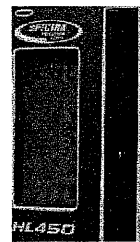
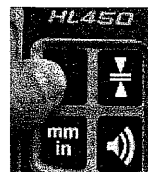
電源On/Off ②

3秒ほど画面にCAL表示とLEDが順次点滅し、キャリブレーションを行います。

その後、キャリブレーションが終了後、画面上に精度モードと音量マークが表示され使用できる状態となります

注意：レーザー又はストロボ内でHL450の電源を入れないで下さい。検出した場合、画面に「E200」と表示し前回のキャリブレーションに戻ります

電源ボタンを2秒ほど押し続けるとオフ



測定範囲の選択

単位切替ボタンを一度押すと現在の使用単位が表示
されます

再度、単位切替ボタンを押すと(1秒以内)使用単位
が切替ます

mm - in -frac-ftの順に切替表示されます



現在使用中の単位はメモリに保存されます 電源を切
ったり、電源を交換したりしても失われません

音量選択

音量ボタンを押して、離すと音量大、小、offに切替りま
す

音量を変更した際、一回変更した音量を発します
OFFの際はレーザーを受光した際、一回音を発
する



Speaker
Loud



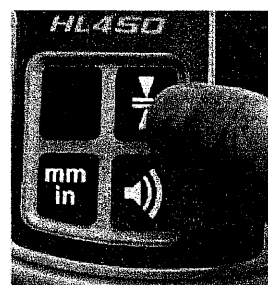
Speaker
Low

現在使用中の音量はメモリに保存されます 電源
を切ったり、電池を交換したりしても失われない



精度の選択

- 精度選択ボタンを一度押すと画面上に精度モードが数値で表示されます
- 再び、ボタンを押す(1秒以内)と精度モードが切替ります
- 精度モードはファイン・ミディアムの2つです



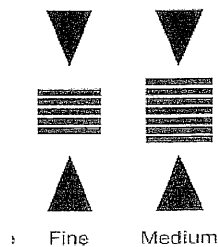
- 最初に設定した精度モードが保持されます



精度モードの画面表示

ファインモード: 1,0 mm 単位表示

ミディアムモード: 5 mm 単位表示

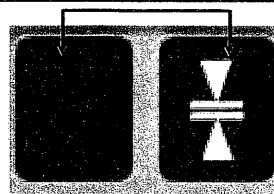


Fine

Medium

キャリブレーションモード

キャリブレーションモードはまず初めに電源ボタンと精度選択ボタンを押し続けますと電源offになります
精度に不安を感じた際、始業前の使用を推奨します。



キャリブレーションモードは0.1mm単位表示になり画面表示は左図のようになります。



Calibration
Mode

精度確認ボタンを押すとキャリブレーションモードは終了し、通常の作業モードに戻ります